

# FLASHWAVE 7150

## 波長多重伝送 システム

### Broad band revolution

インターネットの利用や企業通信の容量拡大に伴い、メトロエリアの伝送容量は増加の傾向にあります。急速に増えるトラフィックに対して、システムの増設をいかに柔軟に、いかに迅速に対応するか。また、現在提供しているサービスの中断をいかに回避するか。これらがエンドユーザーへサービスを提供する際に大きなポイントとなります。FLASHWAVE 7150 波長多重(WDM)システムはそうした要件に応え、ギガビット時代のブロードバンドを実現する理想的なソリューションを提供いたします。



WDM端局装置  
FLASHWAVE7150 B1



WDM中継増幅装置  
FLASHWAVE7150 C1

### 特長

#### 最大8波/L-Band 多重

- ・DSF伝送に適したL-Band帯波長を使用して最大8波のWDM伝送が可能です。

#### 豊富なインターフェースを装備

- ・従来のSDH/SONET(2.4G/600M/150M)インターフェースだけでなくギガクラスのLAN機器にも対応した Gigabit Etherインターフェース 1000Base-LX/SX をメニュー化しています。

#### マルチレートインターフェースユニットの採用

- ・SDH/SONET(2.4G/600M/150Mbps)とGbE(1000Base-LX)をサポートできるマルチレートインターフェースユニットを採用しており、1種類の用品でさまざまなインターフェースに対応できます。ネットワーク構成の変更に迅速に対応でき、また保守用品コストを削減します。

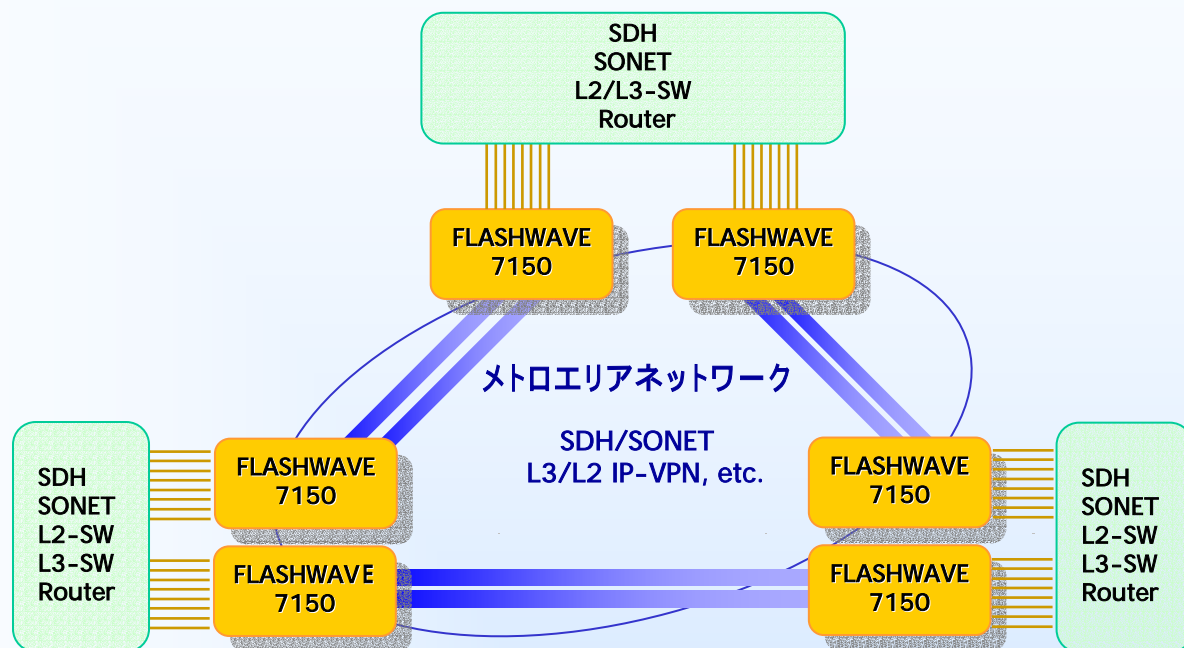
#### 長距離伝送可能

- ・使用波長帯をL-Band とすることで、DSFでのWDM長距離伝送を可能としています。
- ・プリ・ポスト光アンプ用品を搭載することで最大42dB/120 kmの伝送が可能です。
- ・WDM中継増幅装置を伝送路上に配置することで最大28dB/74km x 6 スパンの長距離伝送 が可能です。

#### 優れた機器設置の柔軟性

- ・省スペース化の実現  
WDM端局装置: 430mm[W] x 384mm[D] x 297mm[H]  
WDM中継増幅装置: 425mm[W] x 300mm[D] x 147mm[H]

## 構成例



## 仕様諸元

項目	仕様
光波長多重数/伝送容量	L-Band 8波 / 最大20Gbps(2.5G × 8)
サポートファイバ	DSF(ITU-T G.653), SMF(ITU-T G.652)
ノード間最大伝送損失	22dB/32dB/42dB (無中継時、最大伝送距離約120km) 28dB×6span (中継時、最大伝送距離約480km)
クライアントインターフェース	STM-1/4/16(OC-3/12/48)/1000BASE-LX マルチレート対応、局内(SR) STM-1(OC-3), STM-16(OC-48) マルチレート非対応、局間(LR1) 1000BASE-SX (GI, 550m)
ネットワーク管理・監視機能	SNMPエージェント、WEBベースマネージメント、アラーム接点出力
外形寸法	430(W) × 384(D) × 297(H) mm / 19" ラック・K型ラック搭載可能 [B1] 425(W) × 300(D) × 147(H) mm / 19" ラック・K型ラック搭載可能 [C1]
電源	DC-48V [B1] DC-48V/AC-100V [C1]
環境条件	温度: 0-40 湿度: 20-85%(結露なきこと)

### 富士通株式会社

パブリックセキュリティソリューション本部 営業推進部  
〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1  
TEL: 044-754-3625 FAX: 044-754-3784